



VL01-000000552

2022年10月3日

お客様各位

株式会社ベリタス
バイオサイエンス本部
技術グループ マネージャー 横沢 佑弥

アフィニティ精製したタンパク質に関するカルタヘナ法規制上の取扱いについてのご連絡

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、アフィニティ精製したタンパク質に関する「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」(通称:カルタヘナ法)規制上の取扱いについて、経済産業省、文部科学省等の取り扱い方針に従い、弊社では樹脂を用いたアフィニティ精製を含む複数種のカラムクロマトグラフィー操作により精製したタンパク質を使用した製品についてカルタヘナ法非該当として取り扱いを行います¹⁻⁴。これまでカルタヘナ法該当として販売をしていた製品で且つ、アフィニティ精製有無の未確認の製品については、カルタヘナ法該当を継続します。

ご不明な点がございましたら、技術グループまでお問い合わせをお願いいたします。

敬具

記

- 参考資料

- 1) Ono C, Hirano J, Okamoto T, Matsuura Y. (2018) Evaluation of viral contamination in a baculovirus expression system, *Microbiol. Immunol.*, **62** (3), 200-204. <https://doi.org/10.1111/1348-0421.12572>
- 2) 産業構造審議会商務流通情報分科会バイオ小委員会第11回バイオ利用評価ワーキンググループ議事録 https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/shomu_ryutsu/bio/bio_riyohyoka/pdf/011_gijiroku.pdf
- 3) 経済産業省商務・情報サービスグループ生物化学産業課。(2021年1月)遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律(カルタヘナ法)の解説～経済産業省所管事業分野産業二種使用申請マニュアル～(第4版)
https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/bio/cartagena/manual.pdf
- 4) 2020年度カルタヘナ法説明会 質疑応答集
https://www.jba.or.jp/web_file/76aa44e83bf7a31a4e58ff54c1b3a20989e31289.pdf

- 問い合わせ先

バイオサイエンス本部技術グループ TEL: 03-5776-0040(平日9時 - 5時)

以上

A GLOBAL BIOTECHNOLOGY MARKETING COMPANY

株式会社ベリタス Veritas Corporation

www.veritastk.co.jp

〒105-0013 東京都港区浜松町1-18-16 住友浜松町ビル6階 Tel: 03-5776-0078(代) Fax: 03-5776-0076